

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年2月13日

事業所名: 放課後等デイサービス 放課後等デイサービスまかまか

対象人数(保護者)11人 回答者数9人 回収81.8%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9					限られたスペースではあるが、指定場所を作り、子どもたちが落ち着いて過ごせるよう配慮している。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	9					基本人員の他、一名多く配置している。
	③ 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1				建物が古くバリアフリーにはなっていない。今後必要に応じて改修なども検討していきたい。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8	1				子ども達と一緒に清掃の他、必要個所は指導員が重ねて清掃し清潔を保つ努力をしたい。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
適切な支援の提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9					子どもたちの様子を職員間で把握しながら、年齢や発達段階に合った支援を引き続き心掛けたい。
	⑥ 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8			1		今後も規定に沿って作成と実施を行っていく。
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	9					発達段階に合わせた支援ができるよう努力している。
	⑧ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					五領域の視点を取り入れ、必要項目を満たす計画作成に引き続き努めていく。
	⑨ 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					努力していく。
	⑩ 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていますか。	8			1		放課後は翌日の学校生活がスムーズに行えるようにルーティンの活動を取り入れながら、長期休み等で様々な経験ができるように支援していく。
	⑪ 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5		2	2		保護者の方の要望等があれば検討していく。

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
保護者への説明等	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					契約時に行っているが、必要時には随時行っていく。
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					引き続き行っていく。
	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	1				面談時に個別でアドバイスを行う他、地域での講演などの開催情報を発信していく。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	9					HUGアプリを通して細やかに伝えられるように努力している。
	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					実施している。
	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					本人及びご家族に寄り添った支援ができるよう心掛けている。
	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	1	1	1		合同行事開催の際には、保護者や参加きょうだいの交流の場になるよう企画している。今後も続けたい。
	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9					定期面談の際に何かあれば些細なことでも相談していただけるよう声掛けしている。
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9					HUGアプリの活用の他、送迎時にも声がけできるようにしている。
	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9					お便りやアプリを活用し努力している。
	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏ました対応
非常時等の対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9					合同行事の際に自由に閲覧できるスペースを設置し周知を図った。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	1		1		定期的に避難訓練を実施している。実施の様子についてはお便りなどで報告していく。
	㉕	事業所により、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9					安全計画を作成している。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9					マニュアルに沿って迅速に対応できるよう努めている。
満足度	㉗	子どもは安心感をもつて通所していますか。	9					自宅の他にも安心して過ごせる場所を確保できるように引き続き努力していく。
	㉘	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	1				年齢と共に『楽しい』だけではなく、『ともに目標に向かっていく場所』になれるよう努力していく。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	9					本人、ご家族に寄り添った支援を心掛けていきたい。